

苦小牧 TOMAKOMAI

三部合同反省会
日時：平成25年3月8日 19:30～
場所：苦小牧市民会館205号・206号

学校歯科、地域医療、公衆衛生合同反省会が会員19名、技工士会2名、衛生士会7名、計28名が参加して行われた。若菜会長の挨拶の後、三上学校歯科担当理事より「歯と口の健康に関する図画ポスターコンクールについて」、「小学5年生むし歯予防教室について」、「フッ化物洗口について」、中・佐賀担当理事より「歯の健康まつり」、吉住講習担当理事より「歯つばいフェスタ2012」、「親子デンタル教室」、「幼稚園むし歯予防教室」、「母親教室、赤ちゃん教室」について各部会などで取りまとめられた反省点が説明された。質疑応答後、協力いただいた衛生士会西東支部長、技工士会浜川会長よりご意見・ご要望をいただき、反省会を終了した。(伊尾明子記)

第12回苦小牧歯科医師会会員発表会
日時：平成25年3月16日 14:00～17:00
場所：グランドホテルニュー王子3F
グランドホール北

会員19名、その他23名、計42名が参加して標記発表会が道谷学術担当理事の司会のもと開催された。演題は次の通りです。

1. レントゲンデジタル化の大きな利点 (榎RF札幌 松山修久)
2. ニトリル手袋によるアレルギー-症状を呈した1例 (渡辺政明)
3. プレスセラミックス 「e-maxシステム」の特徴と今後の可能性 (榎札幌デンタル・ラボラトリー 松笠原智人)
4. 標準的な成人歯科検診プログラム推進事業の効果 北海道歯科衛生士会苦小牧支部 佐藤雅代
5. 是非とも常備をお勧めしたい「インプラント

治療に排膿散及湯を応用した一症例」加藤清志

6. 接着について (榎山メディカル 田島善弘)

7. 高校バスバンド部員にみられた顎関節症について (道谷弘之) (伊尾明子記)

第1回一般社団法人苦小牧歯科医師会臨時総会
日時：平成25年4月3日 午後7時30分より
場所：苦小牧市民会館3階小ホール

柏村専務理事の司会のもと、加藤副会長の開会宣言、八谷総務担当理事により人員点呼で、本総会の成立が確認された。若菜会長の挨拶に続き、本郷哲也先生、山本哲也先生、浅香雄一郎先生の新入会員挨拶が行われた。議長に堤先生、副議長に宮本(雄)先生が選出され、山岸先生、畑中先生が議事録署名人に指名された。豊巻代議員より道歯代議員報告、柏村専務理事より旧法人の会務報告、木村会計担当理事より一般法人移行について、山村選挙委員長より一般社団法人移行に伴う役員選挙の方法について報告された。

第1号議案 平成25年度事業計画案に関する件、第2号議案 平成25年度一般会計予算案に関する件は全員賛成で承認された。

その他では、豊巻先生より北海道歯科医師会会館について、「終身会員の年齢引き上げについて」、三上先生より3月30日・31日に行われた全国歯科医師アイスホッケー大会の結果とお礼」が述べられ、上田先生より「学校健診、1歳6か月健診、3歳健診における交通手段について」問題提起された。議長挨拶の後、阿部副会長の開会宣言で終了した。(伊尾明子記)



第1回一般社団法人苦小牧歯科医師会臨時総会

第31回全日本歯科医師アイスホッケー大会
日時：3月30日・31日
場所：兵庫県尼崎市内の尼崎スポーツの森

全国から苦小牧デンチャーズを含め7チーム、NORTH FOX(釧路市) 八歯バイツ(八戸市) 三沢バックストーンズ(三沢市) デンタル昆沙門(盛岡市) 近畿デンタルロッキーズA、Bが参加し熱戦を繰り広げた。デンチャーズは、昨年苦小牧大会で近畿デンタルロッキーズに4連覇を阻まれ、リベンジをかけて大会に臨んだ。大会2週間前にディフェンスの要である佐々木久幸先生が全国オールドタイマーの試合で負傷し、戦力の欠ける中で苦小牧の第1日目第1試合の相手は、三沢バックストーンズで6-2と快勝した。第2試合に近畿デンタルロッキーズBと対戦。苦小牧デンチャーズは、2セットぎりぎりの11人のメンバーで平均年齢46歳。宮本雄一先生59歳を筆頭に50代が4名、40代が5名、30代が2名。対するロッキーズBは地元を利を生かし4セット21人のメンバーで平均年齢34歳と2代目の選手が4名、30代が12名、40代が5名と圧倒的な若さでパワーのチームを相手に戦った。

1ピリオド
- 3、2ピリオド-0、3ピリオド-0と2ピリオド以降は近畿を押さえ込み、事実上の決勝戦ともいえる試合で善戦。2-3で惜敗した。第2日目に3位決定戦が行われ、ロッキーズAと対戦した。ロッキーズAも平均年齢は48歳で、苦小牧と変わらないが、22名の4セット回して、かつて近畿が8連覇を成し遂げた選手が多数含む中、1ピリオド-1、2ピリオド-1、3ピリオド-0と同点となりゲームウイニングショットを土上善生先生が決め、3-2で勝利をおさめ3位となった。来年は青森県三沢市で開催予定で、第32回大会の優勝を誓いシーズンを終えた。(今井勝己記)



第31回大会大会写真

稚内 WAKKANAI

平成24年度 第3回理事会
日時：平成25年3月9日 午後3時より
場所：稚内総合文化センター

出席理事8名/10名、監事1名/2名で表記理事会が開催された。各理事より今年度の報告があり、来年度の予定について議論を行った。臨時総会に向けた協議事項として

1. 平成25年度の行事予定
2. 平成25年度の予算案
3. 国保組合の組合員資格について 4. 出張費用について協議し総会に提出する準備を行った。尚、道歯の役員選挙に伴い本歯会の役員の任期も6月までとする議案を提出する。(今井佐和子記)

平成24年度臨時総会および保険講習会
日時：平成25年3月30日 午後3時より
場所：稚内総合文化センター

総会に先立ち社保担当道藤先生より保険講習会が行われた。レセプト上で特に多く認められる間違いや返戻事項について詳しい説明と解説がなされた。

続いて臨時総会が開催された。出席者20名/33名、委任状12名で総会が成立した。樋口会長の挨拶のあと議長に藤野先生が選出され、議事録署名人として稲垣先生、田中先生が指名された。

議事として
第一号議案 平成25年度日程に関する件
第二号議案 平成25年度予算案に関する件が審議され、それぞれ承認された。

協議事項として久保先生より再来年度の野球大会への参加について提案があり、選手確保の今今後協議していく事となった。

報告事項として各担当理事より24年度の報告と25年度の予定について報告が行われた。本歯会の役員任期を6月までと変更する事も承認され、会は終了した。(今井佐和子記)



第31回大会大会写真

室蘭 MURORAN

参集型口腔ケア研修会
日時：平成25年3月9日
午後2時から午後4時
場所：むろらん広域センタービル

室歯会・北海道歯科衛生士会室蘭支部・北海道室蘭保健所が主催となり、北海道医療大学看護福祉部並びに同大学大学院看護福祉学研究所の教授である山田律子先生に依頼し、「実践に役立つ!認知症の人への食事指導-脳機能を踏まえて」と題し講演していただいた。室蘭保健所の井谷公男主任技師の司会で始まり、林副会長が主催者を代表して挨拶を述べた。その後講演に入り、人間とって「食べる」とは、単に栄養素を補給し生命を維持するものだけでなく、その人らしく生きるための食文化的な営みであり、より良く生きることに繋がっていくと述べられた。認知症が進むと「自ら食べ始めることが出来ない」「最後まで食べ続けることが出来ない」「適量をすくえない」「むせる」など様々な問題が生じてくる。その原因と対処法を動画を混じえ説明していただいた。アルツハイマー病・血管性認知症・レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症それぞれに特徴的な障害があり、よく観察することで鑑別が出来る、対処も可能になることを学んだ。管内の関係者165名が目からうろこが落ちる程の感激を受けた。質疑応答も活発に行われ、仲川副会長の



山田律子先生

謝辞により閉会となった。(須田倫夫記)

平成24年度第105回臨時総会
日時：平成25年3月23日
午後3時より
場所：室歯会館 斎藤記念講堂

平成25年度の事業計画、予算などを協議する臨時総会が開催された。この総会に先立ち平成25年度理事者を定める選挙が行われ、会長に多田先生、副会長に林、仲川先生、理事に岩川、塚田、吉田、飯沢(良) 須田先生、幹事に水野、高橋、本(健)先生、道歯代議員に多田、由川、仲川先生が任命された。(理事10名のうち5名のみが立候補、残り5名は会長一任)任期は道歯に合わせ、7月からの2年間となる。多田会長が次期も引き継ぐ事になり、実質3期目に入る事になった。開会のあいさつで、多田会長から副会長、理事者一人一人にこれまでの苦勞に対して感謝の意が述べられ、これからもさらなる協力のもと新しい取り組みや会員の参加を目指していくことを誓っていた。その後、仮議長の多田会長一任から議長に興村先生、副議長に本田健先生が、議事録署名人には飯沢義晃先生、宮武忠司先生が指名された。

報告事項として、会務報告が新田専務、事業報告が各部長より事業の現状と今後の予定について、代議員報告が由川道歯代議員、会長会報告が多田会長、道歯国保組合報告が川本先生、平成24年度一般会計現況報告が



飯沢良幸会計理事、監査報告が高橋保史幹事、地区運営報告が宇賀茂(室蘭)田中博典(登別)関有三(胆振西部)各幹事よりされた。中でも、一般会計現況報告では、道歯からの交付金の減少分がそのまま室歯会計の赤字になっており今後の重要課題になる事が上げられた。続いて、議決事項に入り、平成25年度事業計画案、一般会計予算案、労働保険事務組合一般会計予算案、役員選任について執行部より上げがあり、可決承認された。協議事項は、年会費と役員の任期についてだが、先ほどの一般会計現況で報告された毎年出てくる赤字を解消するために年会費の値上げが検討された。終身会員にのみ事務費の上乗せをしたのでは足りず、全会員への負担が求められる事が協議された。引き続き、上田晋太郎新会員の紹介が行われ閉会した。(塚田正興記)

社保講習会
日時：平成25年3月23日
午後2時45分より
場所：室歯会館 斎藤記念講堂

選挙と総会の間の時間を使い吉田社保部長より講習会が開催された。内容は、電子レセプトにおける算定日情報、突合点検、縦覧点検で、紙レセプトとは違った審査がされている事が説明され、正しい請求を確実に行うよう会員に求めた。(塚田正興記)



上田晋太郎先生



吉田社保部長

美唄 BIBAI

H24年度 第3回臨時総会
日時：平成25年3月27日 午後6時30分から
場所：美唄ホテルエヒロ

冒頭、政連関連で、道歯川原先生、鶴見大学同窓森先生より、石井みどり先生御支援の御挨拶があった後、標記総会を開催した。

H25年度、事業計画並びに収支予算案を議決承認した後、第3号議案として、前回第2回臨時総会で可決した、新選挙規則に則り当会会長候補、国保支部長の選出について選挙管理会大坪委員長より、立候補者各1名につき、会長候補には孫承一先生、国保支部長には小森英世が選ばれた旨の報告があった。

その後H24年度決算見込み、F化物洗口事業進捗状況、乳幼児フッ素塗布現状等について各々説明があった。

時間にとりがあったので、年内ギリギリではあるが、社保講習会として担当吉村先生より先般の厚生局からの文書についての説明とQ&Aを、医療管理講習会として道歯から配布されているDVDの説明と小冊子についての解説、フッ化物洗口説明用の資料を会員貸与のiPadにて全員がスムーズに行えるように清川先生がデモ(第1弾)を行った。

4月1日には新法人の登記を行ない、一般社団法人移行後6月末の定時総会まで誤りなきよう慎重に対応して参りたい。(小森英世記)